

# テニス

(3、4日・南長野運動公園テニスコート)

## 【男子】

▽団体準々決勝

松商学園 2-0 飯田○長姫

上田西 2-1 中野西

松本深志 2-0 諏訪清陵

屋 代 2-1 上田

▽同準決勝

松商学園 2-0 上田西

松本深志 2-0 屋代

▽同決勝

松商学園 2-0 松本深志

▽同第2代表決定トーナメント準決勝

屋代 2-0 上田西

(決勝トーナメントの対戦成績により松本深志が第2代表に決定)

## 【女子】

▽団体準々決勝

松商学園 2-0 上田

屋代 2-1 伊那弥生

松本県ケ丘 2-0 上田桑谷

長野日大 2-1 伊那北

▽同準決勝

松商学園 2-0 屋代

長野日大 2-1 松本県ケ丘

▽同決勝

松商学園 2-0 長野日大

▽同第2代表決定トーナメント準決勝

松本県ケ丘 2-1 屋代

(決勝トーナメントの対戦成績により長野日大が第2代表に決定)

(上位2校が8月2、8日に松本市で開く全国大会へ。上位4校が6月19、20日に松本市で開く北信越大会に出場)

# 松商揺るがずアベックV

テニス団体は3月の全国選抜大会代表の松商学園が揺るがず、男女とも

男子の決勝はダブルスが8-0、第2シングルスが8-1でともに勝ち、第1シングルスで主将の松本は6-1の場面で勝利が決まった。松本は「インターハイが地元開催で、優勝して上に行くという気持ちで試合をしていた」となすいた。

3月の全国選抜大会では16強で敗れる悔しさを味わい、試合の場面を想定した練習に力を入れた。(片井雅也)

## 男子V 24 女子V 5 地元インターハイへ弾み



テニス男子団体が24連覇を果たした松商学園第1シングルの松本

### 第2代表 松本深志(男子) 長野日大(女子)

○：インターハイが松本市での開催となるテニスは、男女団体にはもう一枠与えられる。第2代表の権利をつかんだのは男子の松本深志と、女子の長野日大だった。松本深志は団体では1975年以来7度目の大舞台。力のあるメンバーがそろって全員が全国大会出場という目標が明確だったといい、主将の前川は「ずっと目標にしていた。率直にうれしい」と実感を込めた。

女子の長野日大は初のインターハイ。下級生主体のチームはお互いに切磋琢磨(せつたたくま)して力を高め、主将の宮沢雅は「めっちゃくちゃうれしい。初めての全国大会で、とにかく力を出し切りたい」と話した。

きたという。女子が同大会で4強に入ったこともあり、松本は「かなり刺激を受けた。自分たちも上の結果を残したい」と気持ちを高めた。

女子は大黒柱の中山が中信地区総体の個人で2年生の砂田に敗れるなど、個々のレベルアップも進んでいる様子だ。中山の存在が大きい。下の子どもも成長しているし、本当にいい状態」と山田監督。中山は「これから足りないところを埋めていければ、優勝できると思っ